

# リーディングDXスクール事業【実践事例】

米子市立車尾小学校（鳥取県）

## 【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用①

～総合的な学習の時間「目指せ！車尾観光大使！」（3年）の実践を通して～

### ①校外学習前に疑問をJamboardで出し合う

見学先をJamboardの背景にしてグループごとに、調べたいことや疑問を出し合う。

一画面に疑問をまとめて表示し、話し合いのメモとして、情報の共有に活用した。

（児童の意見）  
・深田氏庭園は、なぜ国指定なのか。  
・どんな歴史があるのか。

### ②校外学習では、カメラ機能を使って記録・調査活動



校外学習に出かけ、グループで1台Chrome bookで記録写真を撮る児童が撮った。その写真は、グループやクラスで共有し、詳しく調べたり、スライドにまとめたりする際に使用した。

### ③グループでの表現・制作



見学してわかったことやさらに詳しく調べたいことを図書館の資料やインターネットで調べた。

分かったことをGoogleスライドにまとめ、個人またはグループで編集・制作を行った。

### ④グループや学級全体での発表・話し合い



個人やグループでまとめたスライドを下級生に紹介した。



カメラ機能、ブラウザ検索、クラスルーム、スライド、Jamboard